



発行所 神谷かずとし後援会
〒471-0841 豊田市深田町1丁目81番地
TEL(0565)77-2001 FAX(0565)77-7304
発行責任者 奥田清仁
発行日 令和8年8月29日



ごあいさつ

残暑お見舞い申し上げます。日頃より皆様方の温かいご支援ありがとうございます。

まず「令和8年熊本地震」でお亡くなりになられた皆様のご冥福をお祈りするとともに、被災されました多くの皆様に心よりお見舞いを申し上げます。災害時における住民の皆様の生命・健康を守ることは行政、地域の最重要事項であり、改めて「災害に備える事前防災」の必要性を認識し、地域における危険個所の洗い出しと対策が急務であると思います。

今年2月、衆議院議員「藤沢ただもり」を誕生させることができました。これも地域の声を国政に届けるという皆様方の強いご支持のおかげと心より感謝いたします。前述の「災害に備える事前防災」を実現するためには、地域自治体と行政の協力が不可欠であり、市・県・国が連携しなければなりません。

県政におきましても、今後とも皆様からご付託に応えるため、地域の皆様方の声に耳を傾けてまいりますので、何かお困りごとがありましたら、どんなことでも直接ご連絡いただきますようお願いいたします。

結びに、皆様とご家族様のご健勝とご多幸をお祈りし、挨拶といたします。

神谷かずとし

会長のご挨拶

2026年4月気象庁は、最高気温が40℃以上の日を「酷暑日」と正式に命名しました。毎日体温を超えるような暑い日が続いております。皆様には暑さを避け水分補給を行うなど体調管理を十分して頂きたいと思っております。その様な中7月28日、熊本で最大震度7を観測する大地震が発生しました。10年前の熊本地震の教訓が生かされているとはいえ、甚大な被害と共に多くの死傷者が発生しました。39℃を越える猛暑の中、多くの地域で断水が続いており、7000名を越える人が避難生活を余儀なくされております。熊本の被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。今年は台風の発生が非常に多く、水害に対しても事前の備えが必要と思われます。

神谷県議に「水と緑と豊田プライド」のもと私達の大事な山を守る活動と共に河川改修や危険箇所改修、道路整備等により一層ご尽力頂きたいと思っております。

重ねて皆様にはご自愛頂き穏やかにお過ごし下さる様ご祈念申し上げます。



神谷かずとし後援会 会長 奥田 清仁

アジア最大のスポーツの祭典！
第20回 アジア競技大会
第5回 アジアパラ競技大会

2026年秋、愛知・名古屋で開催！

アジア45の国と地域のトップアスリートが愛知・名古屋に集結します。
スポーツを通じて、国際交流の促進、地域の活性化、共生社会の実現を目指します。

第20回 アジア競技大会		第5回 アジアパラ競技大会	
大会概要	豊田で開催される競技	大会概要	豊田で開催される競技
開催期間 2026年 9月19日(土)～10月4日(日) ※一部競技は先行して実施	●卓球 (スカイホール豊田) ●サッカー (豊田スタジアム) ●カヌー・カヤック(スラローム) (矢作川カヌースラロームコース) ●射撃 (愛知県総合射撃場)	開催期間 2026年 10月18日(日)～10月24日(土) ※一部競技は先行して実施	●パラ卓球 (スカイホール豊田) ●パラ射撃 (愛知県総合射撃場)
参加国数 アジア45の国と地域		参加国数 アジア45の国と地域	
実施競技 43競技		実施競技 18競技	
選手団 (選手・チーム役員) 最大15,000人		選手団 (選手・チーム役員) 3,600～4,000人	
大会の見どころ		大会がもたらす効果	
アジアのトップアスリートが集結 アジア45の国と地域から、トップアスリートが参加し、熱い戦いが繰り広げられます。	多彩な競技 オリンピック競技に加え、アジアならではの競技も実施されます。	国際交流の促進 アジア各国・地域との交流が深まり、相互理解と友好の輪が広がります。	地域経済・観光の活性化 観光客の増加や地域の活性化により、地域経済の活性化が期待されます。
共生社会の推進 パラスポーツを通じて、共生社会への理解と関心が高まります。	国際交流と地域の魅力発信 スポーツを通じて国際交流を促進し、愛知・名古屋の魅力を世界に発信します。	スポーツ振興 スポーツへの関心が高まり、子どもから大人まで、スポーツを楽しむ機会が広がります。	次世代へのレガシー創出 大会の遺産と遺産を未来へつなぐ、次世代の創出に貢献します。

2026年、愛知・名古屋でアジアの熱戦が始まります！

新年賀詞交換会

令和8年1月3日(土)に花遊庭にて、新年賀詞交換会が開催されました。新年早々より多くの地域・諸団体の代表の方々にお越しいただき、ご挨拶をさせていただきました。本年もお越しいただきまして誠にありがとうございました。



伊勢神宮参詣の旅

令和8年1月16日(金)に総勢600名、バス17台にて今年も伊勢神宮参詣の旅を開催させていただきました。



今後の後援会
行事予定

神谷かずとしを囲む
親睦ゴルフ大会
令和8年11月24日(火)

新年賀詞交換会
令和9年1月3日(日)
場所：ロイヤルホテル うお八
★会場が変更になっております。
お間違えのないようお願いいたします。

伊勢神宮参詣
の旅
令和9年1月15日(金)

情報発信中！

多くの方のご登録をお願い致します



神谷かずとし後援会事務所 〒471-0841 豊田市深田町1丁目81番地
TEL(0565)77-2001 FAX(0565)77-7304

お気軽にお立ち寄りください。

こちらからも後援会入会申込できます

QRコード入会申込書についてのご案内
入会申込書はスマートフォンやパソコンからでも登録していただけます。QRコードを読み取り、お一人ずつ必要事項を入力の上、送信してください。詳しくはQRをご確認ください

送信後は内容の修正ができませんので、送信ボタンを押す前に間違いがないかご確認ください
<https://forms.gle/xZs38i2cVrwGt2Bk7>

ご入力にあたってのお願い
●Googleアカウントの登録は必要なく誰でも登録いただけます
●「お名前」「郵便番号」「住所」「所属の地区」は必須項目です
●電話番号は任意です

県政 レポート 活動報告

議会報告 令和8年度役職

建設委員会 委員

アジア・アジアパラ競技大会
推進特別委員会 副委員長

議会一般質問

2月度定例会

アジア・アジアパラ競技大会の観戦促進

競技会場を満席にするため、効果的な広報や観戦機運の醸成を要望。公共交通が不便な会場について、駅などからの輸送手段の充実を提言。パラ競技の魅力を子供たちをはじめ多くの県民に伝え、観戦促進と共生社会の実現につなげるよう求めました。

アジア・アジアパラ大会関連補正予算に賛成

大会の確実な開催に向け、基金への積立てによる財源確保を評価。県内の児童生徒や親子を競技観戦へ招待し、感動やスポーツへの関心を育む取組を支持しました。大会で使用した競技備品を、終了後も県立学校や県有施設で有効活用するよう要望しました。



中山間地域の農業・農村を守る支援

草刈り、水路管理、農道補修など、農村の共同活動を支える多面的機能支助事業の重要性を訴えました。人口減少や高齢化による担い手不足、事務負担の増加など、活動継続の課題を指摘。財政支援に加え、外部人材の確保や事務支援など、行政がより直接的に支える仕組みを求めました。

豊田貞宝次世代産業地区整備計画について

1 事業目的・概要

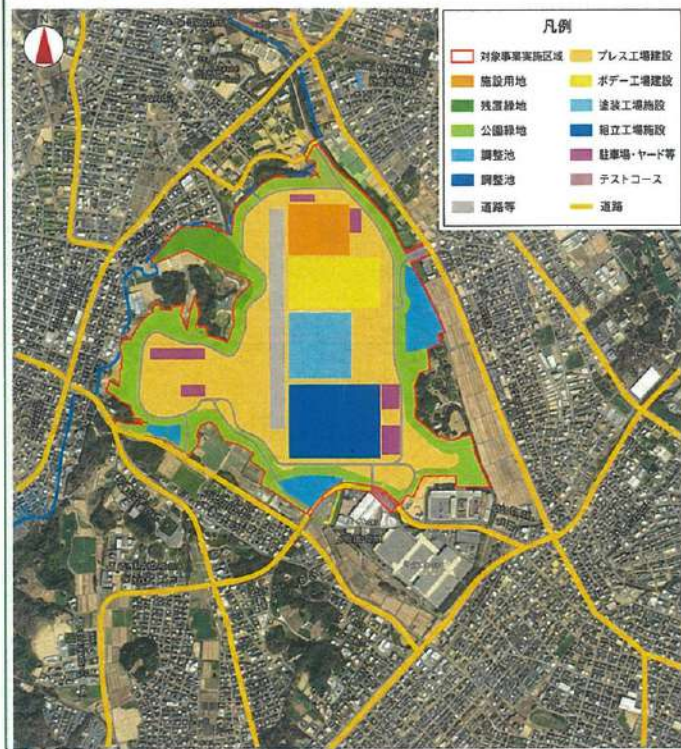
- 愛知県の産業集積や企業立地の推進に対応し、新たな企業用地を確保する。
- 生産能力の維持や競争力向上、環境負荷低減に向けた新工場整備を支える。
- 持続可能な産業振興と地域活性化に資する。

事業名称	豊田貞宝次世代産業地区 用地造成事業
事業種別	工業団地の造成
位置	豊田市貞宝町、浄水町、花丘町、久岡町、大池町及び遠喜町地内
規模	約149ha
主な土地利用	工業用地 97.3ha／公園緑地 37.2ha／調整池 6.3ha／道路 8.1ha

2 事業スケジュール

	2025年度	2026年度	2027年度～
用地取得	意向確認	土地売買契約	物件移転等
環境アセスメント	配慮書	方法書	準備書
測量・調査・設計	測量・調査	予備設計	詳細設計
都市計画手続き	関係機関協議	住民説明会	都市計画決定
最終段階	造成工事		

3 対象地域図



※スケジュールは、今後の検討状況や関係機関との協議等により変更となる可能性があります。

県政・地域活動報告



二十歳の門出を祝福



香恋の里しもやま地域交流



マイタウンおいでん高岡で交流



逢妻地区ふれあい駅伝を応援



永寛新町ふれあいまつりに参加



下山産業フェスタで地域の魅力を発信



元祖おいでん上郷で地域交流



高岡町神明宮例祭に参列



高美町の桜祭りに参加



豊田市制75周年を祝賀



小清水ふれあい朝市を訪問



松平東照宮権現祭りに参加



消防団員確保に向け意見交換



上丘区民会館の竣工を祝賀



深田山昭和会ボウリング大会で交流



深田山昭和会の花見会に参加



大林町春のふれあい桜祭りに参加



堤本町春の集いで地域交流



豊田マラソン大会を応援



消防出初・観閲式で防災力を確認



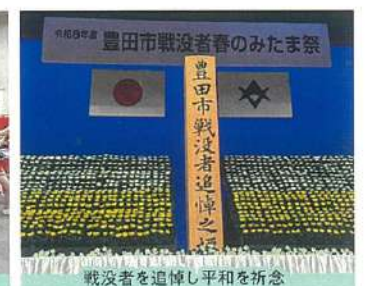
豊田市文化振興財団大会に出席



新茶摘みと手揉み茶を体験



若林駅付近の高架切替を祝賀



戦没者を追悼し平和を祈念